

米国經濟点描 (2008. 1. 9)

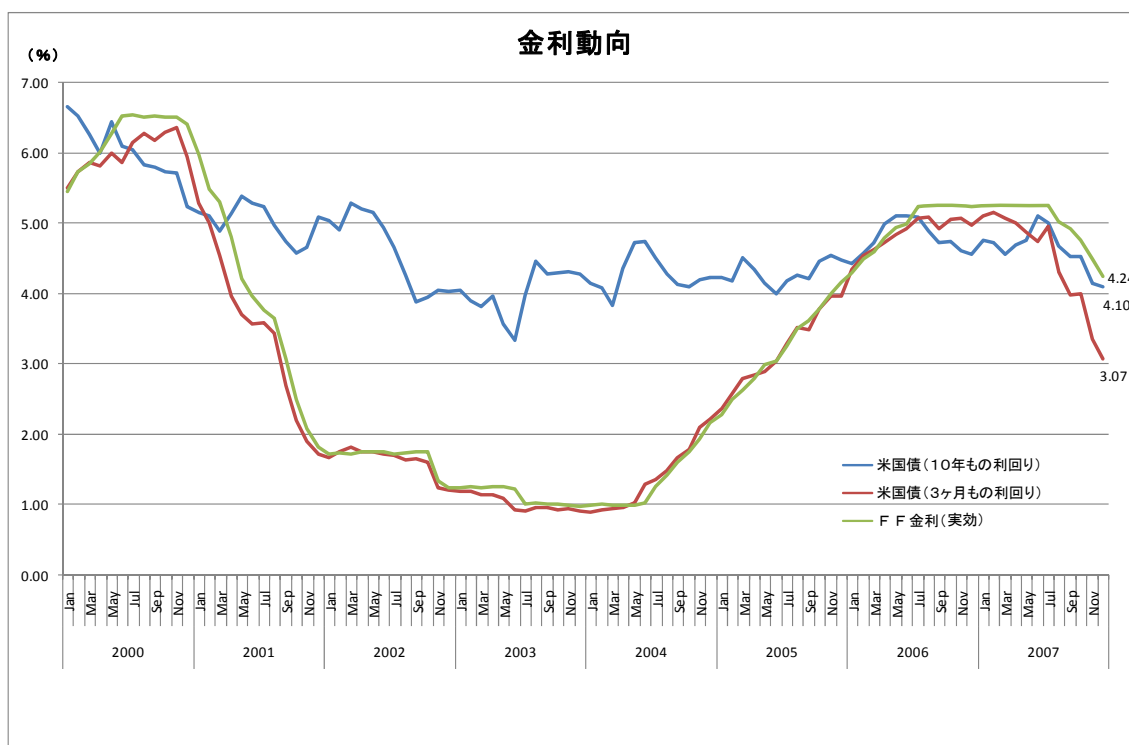
～2007 年 12 月の金利～

12月平均のFF金利（実効）は、12月11日の連邦公開市場委員会（FOMC）によるFF金利誘導目標の引下げをうけて、前月より0.25ポイント低下して4.24%となった。

また、10年もの米国債金利は、前月より0.05ポイント低下して4.10%、3ヶ月もの米国債金利は先行きの下落をさらに織り込み0.28ポイント低下して3.07%となった。

短期金利とFF金利には、近年にないほどの乖離（1.17ポイント）が生じており、誘導金利の大幅引き下げに対する期待はすこぶる高い。

なお、1月27日現在（米国）、長期金利が3.86%、FF金利（実効）が4.27%、3ヶ月ものの国債が3.27%となっている。短期金利は年末よりやや上昇している。



○お問い合わせ先○

株式会社アクシスリサーチ研究所 〒107-0052 東京都港区赤坂渡辺ビル4F
TEL 03-5572-7770 FAX 03-5572-7771 E-mail contact@axis-research.co.jp